

〈サンプル〉

文部科学省科学技術・学術政策研究所

科学技術の状況に係る総合的意識調査(定点調査 2015)

(イノベーション俯瞰グループ用)

〈調査の趣旨について〉

この調査は、第4期科学技術基本計画(2011年度～2015年度)期間における、我が国の科学技術とイノベーションの状況変化を捉えることを目的としています。定点調査2015は第5回目の調査となります。調査では、科学技術およびイノベーション活動の中でも、特に国の科学技術予算をもとに実施されている活動に注目します。

調査票は「研究開発とイノベーションの橋渡し等の状況」と「イノベーション活動の状況」の2つのパートから構成され、総質問数は55問です。定点調査の概要についてはこちらをご覧ください。また、深掘調査(回答画面の最後で表示されます)についても、併せてご回答をお願いいたします。

〈科学技術イノベーションとは〉

第4期科学技術基本計画では科学技術イノベーションを「科学的な発見や発明等による新たな知識を基にした知的・文化的価値の創造と、それらの知識を発展させて経済的、社会的・公共的価値の創造に結びつける革新」としています。第4期科学技術基本計画の詳細についてはこちらをご覧ください。

〈回答要領〉

- 本調査は、我が国の科学技術やイノベーションにおいて重要な役割を果たしている産学官のみなさまにご依頼申し上げます。みなさまのご意見を調査に反映し、是非とも調査へのご協力をお願い致します。
- 調査票のサンプル(PDF形式)はここからダウンロードできます。
- チェック式の質問では、該当する箇所の○を、1つだけチェックしてください。順位を回答する質問では、各順位に該当する選択肢の番号を記入してください。
- 質問によっては、「実感のある」場合(例えば、具体的状況について知見がある、自分の所属するセクターのことなので分かる、業務と関係があるので分かる)と「実感のない」場合(例えば、自分の所属しないセクターのことなので実感がよく分からない、業務と関係がないので分からない)とがあると思います。「実感のない」場合は「分からない」の○をチェックして下さい。
- 今回の回答が前回の回答と異なる場合は、できるだけその理由を「変更理由欄」にご記入ください。

(参考)変更理由欄の記入例

- の予算が増えて、○ができるようになった。
- の制度が変更されて(手続きが簡素化されて)、○が行えるようになった。
- 新たな○の取り組みが始まったことの副作用で、○の問題が生じてきた。
- の掛け声が強すぎて、○が阻害されている。

- 頂いたご回答は、文部科学省科学技術・学術政策研究所及び調査票回収業務を委託している一般社団法人輿論科学協会において厳正に管理します。
- 回答には1時間程度を要します。「途中で保存」を押下することにより、途中で中断し再開することが可能です。
- 2015年10月23日(金)までに、ご回答くださいますようお願い申し上げます。
- 調査の進展に応じてQ&Aを科学技術・学術政策研究所のホームページ <http://www.nistep.go.jp> に掲載しますが、質問内容に不明な点などがある場合には、科学技術・学術政策研究所の調査担当(省略)にご連絡下さい。ウェブページの操作方法等に関しては、一般社団法人輿論科学協会(省略)にご連絡下さい。
- 調査票へのご記入を紙媒体で行うことを希望される場合は、一般社団法人輿論科学協会の担当へ電子メールにてご連絡ください。紙媒体の調査票を、郵送にてお送りいたします。

ウェブページの操作方法、紙媒体の調査票の希望等についてのお問い合わせ

(省略)

調査票の内容についてのお問い合わせ

(省略)

〈サンプル〉

文部科学省科学技術・学術政策研究所

科学技術の状況に係る総合的意識調査(イノベーション俯瞰グループ用)

ご連絡先等の確認

ご連絡先等情報のご記入をお願いします。本調査のご回答に関して、確認させていただく場合がございます。

ご連絡先等の情報			
お名前 §			
お名前(ひらがな)			
性別	1 <input type="radio"/> 男性	2 <input type="radio"/> 女性	
年齢	1 <input type="radio"/> 29歳以下	2 <input type="radio"/> 30～34歳	3 <input type="radio"/> 35歳～39歳
	4 <input type="radio"/> 40～44歳	5 <input type="radio"/> 45歳～49歳	6 <input type="radio"/> 50～54歳
	7 <input type="radio"/> 55歳～59歳	8 <input type="radio"/> 60～64歳	9 <input type="radio"/> 65歳以上
主たる所属組織名 §			
上記の主たる所属組織についてお答えください。			
所属機関区分	1 <input type="radio"/> 大学	2 <input type="radio"/> 公的研究機関	3 <input type="radio"/> 民間企業
	4 <input type="radio"/> 病院	5 <input type="radio"/> その他	
部署名 §			
役職名 §			
郵便番号			
住所			
電話番号			
電子メールアドレス			
業務内容	1 <input type="radio"/> 主に研究(教育研究)	2 <input type="radio"/> 主にマネジメント	3 <input type="radio"/> 研究(教育研究)とマネジメント半々
	4 <input type="radio"/> その他		
職位	1 <input type="radio"/> 社長・役員、学長等クラス	学長・副学長、社長・役員、理事長・理事など	
	2 <input type="radio"/> 部・室・グループ長、教授クラス	部・室・グループ長、研究所長、大学の教授、大学・公的研究機関の部局長など	
	3 <input type="radio"/> 主任研究員、准教授クラス	主任研究員、大学の准教授・講師、研究チーム内のサブリーダー的存在など	
	4 <input type="radio"/> 研究員、助教クラス	研究員、助教など	
	5 <input type="radio"/> その他		
雇用形態	1 <input type="radio"/> 任期あり	2 <input type="radio"/> 任期なし	
2014年度調査時点からの異動の有無	1 <input type="radio"/> 異動あり	2 <input type="radio"/> 異動なし	

§印の付いている項目は報告書に記載します。

〈サンプル〉

〈「ご連絡先等」についての注意事項〉

- 個人情報の一切は、本調査以外への転用、流用等は勿論、秘密を厳守し外部に公表されることはありません。
- 本調査終了後に、調査結果の報告書を作成し公開いたします。その際に、調査にご協力いただいた方のお名前とご所属(主たる所属組織名、部署名、役職名)を一覧にし、報告書に記載させていただきます。(「ご連絡先等」にて、「§」印の付いている項目です。)
- なお、ご回答内容を個人名つきで公開することは致しません。

調査へご協力いただいた方で、ご希望の方には、調査結果の報告書をお送りいたします。ご希望の有無をご記入下さい。

調査報告書の送付	1 <input checked="" type="radio"/> 希望する	2 <input type="radio"/> 希望しない
----------	---	-------------------------------

〈サンプル〉

文部科学省科学技術・学術政策研究所

科学技術の状況に係る総合的意識調査(イノベーション俯瞰グループ用)

Part I 研究開発とイノベーションの橋渡し等の状況

以下の質問については、日本全体の状況や産・学・官の各セクターの状況を大きく捉えてお答え下さい。

産学官連携の状況										
日本全体の状況や産・学・官の各セクターの状況を大きく捉えてお答え下さい。										
問1	大学・公的研究機関は、民間企業に対して技術シーズについての情報発信を充分に行っていますか。	分からない	不十分	1	2	3	4	5	6	充分
	変更理由欄:									
問2	大学・公的研究機関は、民間企業が持つニーズ(技術的課題等)への関心を充分に持っていると思いますか。	分からない	不十分	1	2	3	4	5	6	充分
	変更理由欄:									
問3	民間企業は大学・公的研究機関に、自らの持つニーズ(技術的課題等)についての情報を充分に発信していると思いますか。	分からない	不十分	1	2	3	4	5	6	充分
	変更理由欄:									
問4	産学官の研究情報の交換や相互の知的刺激の量は充分だと思いますか。	分からない	不十分	1	2	3	4	5	6	充分
	変更理由欄:									
問5	大学・公的研究機関と民間企業との間の人材流動や交流(研究者の転出・転入や受入など)の度は充分だと思いますか。	分からない	不十分	1	2	3	4	5	6	充分
	変更理由欄:									
問6	大学・公的研究機関と民間企業の橋渡し(ニーズとシーズのマッチング、産学官のコミュニケーションの補助等)をする人材は充分に確保されていますか。	分からない	不十分	1	2	3	4	5	6	充分
	変更理由欄:									

〈サンプル〉

問 7	産学官の共同研究にあたって、知的財産に関わる運用(知的財産の管理、権利の分配など)は円滑であると思いますか。	分 か ら な い	い	円 滑 で は な い	1	2	3	4	5	6	円 滑 で あ る
	変更理由欄:										
問 8	大学・公的研究機関の研究開発から得られた知的財産(特許やノウハウなど)は、民間企業において十分に活用されていると思いますか。	分 か ら な い	不 充 分		1	2	3	4	5	6	充 分
	変更理由欄:										
問 9	大学・公的研究機関では、産学官連携活動が、研究者の業績として十分に評価されていると思いますか。	分 か ら な い	不 充 分		1	2	3	4	5	6	充 分
	変更理由欄:										
問 10	地域が抱えている課題解決のために、大学・公的研究機関は、地域ニーズに即した研究に積極的に取り組んでいると思いますか。	分 か ら な い	消 極 的		1	2	3	4	5	6	積 極 的
	変更理由欄:										
問 11	産学官連携の状況について、ご意見をご自由にお書き下さい(必須項目ではありません)。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題についての記述をお願いします。										
	(本年度調査では実施しません)										
問 12	X										

〈サンプル〉

研究開発人材育成の状況											
日本全体の状況や産・学・官の各セクターの状況を大きく捉えてお答え下さい。											
問 13	大学は、産業界や社会が求める能力を有する研究開発人材(研究者や技術者など)を十分に提供していると思いますか。	分 か ら な い	不 充 分		1	2	3	4	5	6	充 分
	変更理由欄:										
問 14	研究開発人材の育成に向けた産学の相互理解や協力は充分ですか。	分 か ら な い	不 充 分		1	2	3	4	5	6	充 分
	変更理由欄:										
問 15	研究開発人材の育成について、ご意見をご自由にお書き下さい(必須項目ではありません)。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題についての記述をお願いします。										
科学技術予算の状況											
日本全体の状況や産・学・官の各セクターの状況を大きく捉えてお答え下さい。											
問 16	科学技術に関する政府予算は、日本が現在おかれている科学技術の全ての状況を鑑みて充分だと思いますか。	分 か ら な い	不 充 分		1	2	3	4	5	6	充 分
	参考データ: 2015年度の科学技術関係経費(当初) 約 3.4 兆円 2015年度の国の予算(一般会計、当初)に占める割合 約 3.6% 2013年度の科学技術関係経費(当初)の GDP 比率 約 0.7% 科学技術関係経費: 国の予算(特別会計分を含む)のうち、大学における研究に必要な経費、国立試験研究機関等に必要経費、研究開発に関する補助金、交付金及び委託費その他研究開発に関する行政に必要な経費等科学技術の振興に寄与する経費のこと。										
	変更理由欄:										
問 17	政府の公募型研究費(競争的資金等)にかかわる間接経費は、十分に確保されていると思いますか。	分 か ら な い	不 充 分		1	2	3	4	5	6	充 分
	注: 2011年度調査までは、「競争的資金にかかわる間接経費は、十分に確保されていると思いますか。」という質問でしたが、質問の意図を明確にするために表現を修正しています。競争的資金は公募型研究費に含まれます。										
	変更理由欄:										

〈サンプル〉

科学技術予算の状況について、ご意見をご自由にお書き下さい(必須項目ではありません)。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題についての記述をお願いします。

問 18

知的基盤や研究情報基盤の状況
日本全体の状況や産・学・官の各セクターの状況を大きく捉えてお答え下さい。

問 19 我が国における知的基盤や研究情報基盤の状況は充分だと思いますか。

分 不 1 2 3 4 5 6 充
から 充
ない 分

知的基盤: 計量標準、計測・分析・試験・評価方法及びそれらに係る先端的機器、生物遺伝資源等の研究用材料、関連するデータベース等
研究情報基盤: 大型コンピュータ、高速ネットワーク、ハードウェアやその有機的連携を強化する基盤的ソフトウェア、論文等の書誌情報検索システム、特許情報の統合検索システム、大学図書館、国立国会図書館等

変更理由欄:

問 20 公的研究機関が保有する最先端の共用研究施設・設備の利用のしやすさの程度(利用に際しての手続き、サポート体制、利用料金など)はどうか。

分 利 1 2 3 4 5 6 利
から 用 充
ない い し
に

変更理由欄:

知的基盤や研究情報基盤の状況について、ご意見をご自由にお書き下さい(必須項目ではありません)。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題についての記述をお願いします。

問 21

基礎研究の状況
日本全体の状況や産・学・官の各セクターの状況を大きく捉えてお答え下さい。

問 22 我が国において、将来的なイノベーションの源としての基礎研究の多様性は、十分に確保されていますか。

分 不 1 2 3 4 5 6 充
から 充
ない 分

変更理由欄:

問 23 我が国において、将来的なイノベーションの源として独自の基礎研究が十分に実施されていますか。

分 不 1 2 3 4 5 6 充
から 充
ない 分

変更理由欄:

〈サンプル〉

資金配分機関(JSTやNEDOなど)のプログラム・オフィサーやプログラム・ディレクターは、将来有望な研究開発テーマの発掘や戦略的な資金配分など、その機能を十分に果たしていますか。

問 24

分 不 1 2 3 4 5 6 充
から 充
ない 分

変更理由欄:

問 25 我が国の大学や公的研究機関の研究者は、世界的な知のネットワーク(国際共同研究、国際プロジェクト等)に十分に参画出来ていると思いますか。

分 不 1 2 3 4 5 6 充
から 充
ない 分

変更理由欄:

問 26 我が国の基礎研究について、国際的に突出した成果が十分に生み出されていると思いますか。

分 不 1 2 3 4 5 6 充
から 充
ない 分

変更理由欄:

問 27 基礎研究をはじめとする我が国の研究開発の成果はイノベーションに充分につながっていると思いますか。

分 不 1 2 3 4 5 6 充
から 充
ない 分

変更理由欄:

我が国の大学・公的研究機関における基礎研究の多様性や独創性を確保するために、今後どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい(必須項目ではありません)。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。

問 28

社会と科学技術イノベーション政策との関係
日本全体の状況や産・学・官の各セクターの状況を大きく捉えてお答え下さい。

問 29 国は、国民に向けて、科学技術やイノベーション及びそのための政策の内容や、それらがもたらす効果と限界等についての説明を充分に行っていると思いますか。

分 不 1 2 3 4 5 6 充
から 充
ない 分

変更理由欄:

問 30 国は、科学技術イノベーション政策の企画立案、推進に際して、国民の幅広い参画を得るための取り組み(意見公募の実施など)を、充分に行っていると思いますか。

分 不 1 2 3 4 5 6 充
から 充
ない 分

変更理由欄:

〈サンプル〉

問 31	国や研究者コミュニティ(各学会等)は、科学技術に関連する倫理的・法的・社会的課題について充分に対応していると思いますか。	<input checked="" type="radio"/>	分 か ら な い	不 充 分	1	2	3	4	5	6	充 分	
	変更理由欄:											
問 32	国や研究者コミュニティ(各学会等)は、研究活動から得られた成果等を国民に分かりやすく伝える役割を充分に果たしていますか。	<input checked="" type="radio"/>	分 か ら な い	不 充 分	1	2	3	4	5	6	充 分	
	変更理由欄:											
問 33	社会と科学技術イノベーション及びそのための政策の関係について、ご意見をご自由にお書き下さい(必須項目ではありません)。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題についての記述をお願いします。											

〈サンプル〉

文部科学省科学技術・学術政策研究所

科学技術の状況に係る総合的意識調査(イノベーション俯瞰グループ用)

Part II イノベーション活動の状況

第4期科学技術基本計画では、「科学技術とイノベーション政策」の一体的展開(我が国が取り組むべき課題をあらかじめ設定し、その達成に向けて、科学技術政策に加えて、成果の利活用に至るまでのイノベーション政策も幅広く対象に含め、これらを一体的に推進すること)が基本方針の1つとして掲げられています。

ここでは、この課題の達成に向けたシステム改革の状況について質問します。

基本計画では「我が国の将来にわたる成長と社会の発展を実現」と「我が国が直面する重要課題への対応」として、以下の重要課題が挙げられています。

- 将来にわたる持続的な成長と社会の発展の実現
 - (1) 震災からの復興、再生の実現
被災地の産業の復興、再生; 社会インフラの復旧、再生; 被災地における安全な生活の実現
 - (2) グリーンイノベーションの推進
安定的なエネルギー供給と低炭素化の実現; エネルギー利用の高効率化及びスマート化; 社会インフラのグリーン化
 - (3) ライフイノベーションの推進
革新的な予防法の開発; 新しい早期診断法の開発; 安全で有効性の高い治療の実現; 高齢者、障害者、患者の生活の質(QOL)の向上
- 我が国が直面する重要課題への対応
 - (1) 安全かつ豊かで質の高い国民生活の実現
生活の安全性と利便性の向上; 食料、水、資源、エネルギーの安定的確保; 国民生活の豊かさの向上
 - (2) 我が国の産業競争力の強化
産業競争力の強化に向けた共通基盤の強化; 我が国の強みを活かした新たな産業基盤の創出
 - (3) 地球規模の問題解決への貢献
地球規模問題への対応促進
 - (4) 国家存立の基盤の保持
国家安全保障・基幹技術の強化; 新フロンティア開拓のための科学技術基盤の構築
 - (5) 科学技術の共通基盤の充実、強化
領域横断的な科学技術の強化; 共通的、基盤的な施設及び設備の高度化、ネットワーク化

〈サンプル〉

以下の質問については、日本全体の状況や産・学・官の各セクターの状況を大きく捉えてお答え下さい。

重要課題の達成に向けた推進体制構築の状況										
日本全体の状況や産・学・官の各セクターの状況を大きく捉えてお答え下さい。										
問 1	科学技術イノベーションを通じて達成すべき重要課題についての認識が、産学官で十分に共有されていますか。	分からない	不十分	1	2	3	4	5	6	充分
変更理由欄:										
問 2	科学技術イノベーションを通じて重要課題を達成するための戦略や国家プロジェクトが、産学官の協力のもと充分に実施されていますか。	分からない	不十分	1	2	3	4	5	6	充分
変更理由欄:										
問 3	国は、重要課題達成に向けた研究開発の選択と集中を充分に行っていますか。	分からない	不十分	1	2	3	4	5	6	充分
変更理由欄:										
問 4	重要課題達成に向けた技術的な問題に対応するために、自然科学の分野を超えた協力(医学と工学など)が充分なされていますか。	分からない	不十分	1	2	3	4	5	6	充分
変更理由欄:										
問 5	重要課題達成に向けた社会的な問題(制度問題、倫理問題など)に対応するために、自然科学に加えて人文・社会科学の知識が十分に活用されていますか。	分からない	不十分	1	2	3	4	5	6	充分
変更理由欄:										
問 6	重要課題の達成に向けた推進体制を構築するために、どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい(必須項目ではありません)。特に第 4 期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。									

359

〈サンプル〉

科学技術イノベーションに関する新たなシステムの構築の状況										
日本全体の状況や産・学・官の各セクターの状況を大きく捉えてお答え下さい。										
問 7	イノベーションを促進するために、規制の導入や緩和、制度の充実や新設などの手段が、充分に活用されていると思いますか。	分からない	不十分	1	2	3	4	5	6	充分
変更理由欄:										
問 8	科学技術をもとにしたベンチャー創業への支援(リスクマネーの確保、挑戦を許容する環境の整備等)は充分になされていますか。	分からない	不十分	1	2	3	4	5	6	充分
変更理由欄:										
問 9	総合特区制度の活用、実証実験など先駆的な取り組みの場の確保が充分になされていますか。	分からない	不十分	1	2	3	4	5	6	充分
変更理由欄:										
問 10	政府調達や補助金制度など、市場の創出・形成に対する国の取り組み状況は充分ですか。	分からない	不十分	1	2	3	4	5	6	充分
変更理由欄:										
問 11	産学官が連携して、国際標準化機構(ISO)、国際電気通信連合(ITU)等の標準化機関へ国際標準を提案し、世界をリードするような体制が充分に整備されていると思いますか。	分からない	不十分	1	2	3	4	5	6	充分
変更理由欄:										
問 12	我が国が強みを持つ技術やシステムの海外展開に際して、官民が一体となった取り組みが充分に行われていると思いますか。	分からない	不十分	1	2	3	4	5	6	充分
変更理由欄:										
問 13	イノベーションを通じて、経済的、社会的・公共的価値を生み出す上で、何が隘路となっているでしょうか。ご意見をご自由にお書き下さい(必須項目ではありません)。特に第 4 期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。									

〈サンプル〉

以下の質問では、グリーンイノベーション、ライフイノベーション、震災からの復旧・復興についてお聞きします。日本全体の状況や産・学・官の各セクターの状況を大きく捉えてお答え下さい。

グリーンイノベーションの状況(グリーンイノベーションの概要についてはこちら)

日本全体の状況や産・学・官の各セクターの状況を大きく捉えてお答え下さい。

問 14 グリーンイノベーションの重要課題の達成につながるような研究開発は、現在、我が国では活発ですか。

分らない 1 2 3 4 5 6 かなり活発である

変更理由欄:

問 15 ここ数年、我が国で実現した最も顕著なグリーンイノベーションについて、その内容をお書き下さい(必須項目ではありません)。

問 16 グリーンイノベーションの重要課題の達成に向けて、我が国で特に強化が必要な取り組みは何ですか。必要度が高い順に項目を3つまで選び、その番号をご記入下さい。

1. 産学官による戦略や国家プロジェクトの実施
2. 重要課題達成に向けた研究開発の選択と集中
3. 人文・社会科学の知識の活用(制度問題、ビジネスモデル設計など)
4. 政府調達や補助金制度による市場の創出・形成
5. 規制の強化や新設
6. 規制の緩和や廃止
7. ベンチャー創業への支援(リスクマネーの確保、人材確保等)
8. 実証実験など先駆的な取り組みの場の確保
9. 国際的な取決め(国際条約、標準化等)において世界をリードする体制の整備
10. 官民が一体となった技術やシステムの国際展開への取り組み

分らない

必要度

1位

2位

3位

回答として5または6を選んだ場合、具体的な規制の内容についてお答え下さい。

変更理由欄:

問 17 グリーンイノベーションの重要課題の達成のために、どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい(必須項目ではありません)。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。

〈サンプル〉

ライフイノベーションの状況(ライフイノベーションの概要についてはこちら)

日本全体の状況や産・学・官の各セクターの状況を大きく捉えてお答え下さい。

問 18 ライフイノベーションの重要課題の達成につながるような研究開発は、現在、我が国では活発ですか。

分らない 1 2 3 4 5 6 かなり活発である

変更理由欄:

問 19 ここ数年、我が国で実現した最も顕著なライフイノベーションについて、その内容をお書き下さい(必須項目ではありません)。

問 20 ライフイノベーションの重要課題の達成に向けて、我が国で特に強化が必要な取り組みは何ですか。必要度が高い順に項目を3つまで選び、その番号をご記入下さい。

1. 産学官による戦略や国家プロジェクトの実施
2. 重要課題達成に向けた研究開発の選択と集中
3. 人文・社会科学の知識の活用(制度問題、ビジネスモデル設計など)
4. 政府調達や補助金制度による市場の創出・形成
5. 規制の強化や新設
6. 規制の緩和や廃止
7. ベンチャー創業への支援(リスクマネーの確保、人材確保等)
8. 実証実験など先駆的な取り組みの場の確保
9. 国際的な取決め(国際条約、標準化等)において世界をリードする体制の整備
10. 官民が一体となった技術やシステムの国際展開への取り組み

分らない

必要度

1位

2位

3位

回答として5または6を選んだ場合、具体的な規制の内容についてお答え下さい。

変更理由欄:

問 21 ライフイノベーションの重要課題の達成のために、どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい(必須項目ではありません)。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。

〈サンプル〉

震災からの復旧・復興の状況

東日本大震災からの復興再生に科学技術が貢献できること、科学技術が貢献する上で現在障害になっている事項について、ご意見をご自由にお書き下さい(必須項目ではありません)。

問 22

自然災害をはじめとする様々な災害等から、人々の生活の安全を守るため科学技術にはどのような貢献が求められるでしょうか、ご意見をご自由にお書き下さい(必須項目ではありません)。

問 23

〈サンプル〉

文部科学省科学技術・学術政策研究所

科学技術の状況に係る総合的意識調査

NISTEP 定点調査 2015 深掘調査

1. 科学技術イノベーション政策の効果をより高めるために(全員)

問 1-1 科学技術イノベーション政策の効果が波及することを妨げている要因

NISTEP 定点調査では、研究者や有識者のみなさまから見た政策の効果を、さまざまな科学技術の状況についての充分度という形で計測しています。したがって、施策等が実施されても、回答者のみなさまが、それによる変化を感じることが出来なければ、NISTEP 定点調査の指数は上昇しません。

現状の科学技術イノベーション政策*において、その効果が波及することを妨げていると思われる要因を上位 2 つまで選択してください。「その他」を選択した場合は、要因の内容を具体的に記述してください。

1 位

2 位

「その他」を選んだ場合は、要因の内容を具体的に書き
ください。

- ① 【規模感】施策の目標に規模感(配分額・採択件数等)が合致しておらず、効果が十分に波及していない
- ② 【期間】施策の目標に施策の実施される期間(実施期間が短い等)が合致しておらず、効果が十分に波及していない
- ③ 【継続性】施策が単発的に実施されており、継続性が無く、効果が十分に波及していない
- ④ 【機動性】科学技術イノベーションの進展や社会ニーズの変化に対応して、施策が機動的に実施されておらず、効果が十分に波及していない
- ⑤ 【連携】類似する又は関連する施策間が別々に実施されている(連携がなされていない)ため、効果が十分に波及していない
- ⑥ 【橋渡し】異なるフェーズ(基礎・応用・開発等)の施策の橋渡しがなされていないため、効果が十分に波及していない
- ⑦ 【方向性】異なる方向性のさまざまな施策に現場が対応できず、効果が十分に波及していない
- ⑧ 【運用】施策が実施されても、現場の運用方法によって、効果が十分に波及していない
- ⑨ 【目標の浸透】施策の目標が現場の研究者等に伝わっておらず、効果が十分に波及していない
- ⑩ 【目標設定】施策の目標が現場のポテンシャルを超えるものとなっており、効果が十分に波及していない
- ⑪ その他
- ⑫ 分からない

※【参考】科学技術イノベーション政策に関しては、次のページをご参考になさってください。

平成 27 年版科学技術白書 第 1 部 第 2 章 科学技術基本計画の変遷と実績
http://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/html/hpaa201501/detail/1359576.htm

内閣府総合科学技術・イノベーション会議 <http://www8.cao.go.jp/cstp/>

問 1-2 科学技術イノベーション政策の効果をより高めるために

科学技術イノベーション政策にかかる施策で、現在、個別に実施されているが、それらを連携することで一層の効果が期待される施策(科学技術イノベーション政策以外との連携も含みます)は何ですか。何か事例がありましたら、お答えください。必須項目ではありませんが、記入をお願いします。

〈サンプル〉

2. 我が国の科学や技術の水準と産業競争力に関して（全員）

ここでは、第4期科学技術基本計画期間中(2011～2015年度)における、我が国の科学や技術の水準及び産業競争力が、主要国との比較において、どのような位置となったかをお聞きします。科学・技術・産業のそれぞれについて、あなたの研究や職務上、最も関係する分野の状況を、我が国全体の状況を踏まえてお答えください。

問2-1 我が国の科学の水準について

① 科学の分野

あなたの研究や職務上、最も関係する科学の分野を下記から1つお選びください。

最も関係する
科学の分野

その他を選んだ場合は、具体的な内容をお書きください。

- | | | | |
|-------------|------------|---------------|------------|
| 1. 数学 | 2. 計算機科学 | 3. 化学 | 4. 物理学・天文学 |
| 5. 農業科学 | 6. 生物・生命科学 | 7. 歯医学、精神医学 | 8. 環境科学 |
| 9. 化学工学 | 10. 物理工学 | 11. 生物工学、生体工学 | 12. 土木工学 |
| 13. 電気・電子工学 | 14. 機械工学 | 15. 材料工学、冶金工学 | 16. 看護学 |
| 17. 人文・社会科学 | 18. その他 | 19. 科学は関係しない | 20. 分からない |

② 我が国の科学の水準 ①で「関係しない」「分からない」を、選択された方は、本質問をお答え頂く必要はありません

①で選択した科学分野について、米国、欧州、アジアと比較した現在および5年前の状況について、あなたのお考えを、お答えください。5年前の状況については、5年間の中期的な状況変化を踏まえてお答えください。

	分からない	我が国の現在の状況					我が国の5年前の状況				
		大幅に低い	低い	同水準	高い	大幅に高い	大幅に低い	低い	同水準	高い	大幅に高い
米国との比較	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
欧州(最も進んでいる国)との比較	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アジア(最も進んでいる国)との比較	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※ 科学の水準とは、主に論文等の形で成果が発表される、自然現象や観測事実の根幹をなす原理等について、新しい知識を得る事を目的とした活動における水準とお考えください。水準については成果等の量・質や学会等での評判などを目安にお考え下さい。

問2-2 我が国の技術の水準について

① 技術の分野

あなたの研究や職務上、最も関係する技術の分野を下記から1つお選びください。

最も関係する
技術の分野

その他を選んだ場合は、具体的な内容をお書きください。

- | | | | |
|------------------|----------------|-------------------|---------------------|
| 1. 電気工学 | 2. 情報通信技術 | 3. 一般機器(光学・計測・制御) | 4. バイオ・医療機器(医療技術含む) |
| 5. 材料化学 | 6. 金属工学 | 7. 環境技術 | 8. 化学工学 |
| 9. バイオテクノロジー・医薬品 | 10. 高分子化学・ポリマー | 11. 機械工学 | 12. 輸送用機器 |
| 13. 土木建築 | 14. その他 | 15. 技術は関係しない | 16. 分からない |

〈サンプル〉

② 我が国の技術の水準 ①で「関係しない」「分からない」を、選択された方は、本質問をお答え頂く必要はありません

①で選択した技術分野について、米国、欧州、アジアと比較した現在および5年前の状況について、あなたのお考えを、お答えください。5年前の状況については、5年間の中期的な状況変化を踏まえてお答えください。

	分からない	我が国の現在の状況					我が国の5年前の状況				
		大幅に低い	低い	同水準	高い	大幅に高い	大幅に低い	低い	同水準	高い	大幅に高い
米国との比較	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
欧州(最も進んでいる国)との比較	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アジア(最も進んでいる国)との比較	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※ 技術の水準とは、主に特許等の形で成果が発表される、産業への応用などのため、実用上の具体的な問題の解決を目的とした活動における水準とお考えください。水準については成果等の量・質や学会等での評判などを目安にお考え下さい。

問2-3 我が国の産業競争力について

① 産業の分野

あなたの研究や職務上、最も関係する産業の分野を下記から1つお選びください。

最も関係する
産業の分野

その他を選んだ場合は、具体的な内容をお書きください。

- | | | | |
|----------------|----------------|-------------------|----------------------|
| 1. 農業、林業 | 2. 建設業 | 3. 化学工業(医薬品製造業除く) | 4. 電子部品・デバイス・電子回路製造業 |
| 5. 電気機械器具製造業 | 6. 情報通信機械器具製造業 | 7. 輸送用機械器具製造業 | |
| 8. 医薬品製造業 | 9. 繊維工業 | 10. 鉄鋼業&非鉄・金属製造業 | |
| 11. 窯業・土石製品製造業 | 12. その他製造業 | 13. 電気・ガス・熱供給・水道業 | |
| 14. 情報通信業 | 15. 運輸業、郵便業 | 16. 医療、福祉 | |
| 17. その他非製造業 | 18. その他 | 19. 産業は関係しない | 20. 分からない |

② 我が国の産業競争力 ①で「関係しない」「分からない」を、選択された方は、本質問をお答え頂く必要はありません

①で選択した産業分野について、米国、欧州、アジアと比較した現在および5年前の状況について、あなたのお考えを、お答えください。5年前の状況については、5年間の中期的な状況変化を踏まえてお答えください。

	分からない	我が国の現在の状況					我が国の5年前の状況				
		大幅に低い	低い	同水準	高い	大幅に高い	大幅に低い	低い	同水準	高い	大幅に高い
米国との比較	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
欧州(最も進んでいる国)との比較	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アジア(最も進んでいる国)との比較	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※ 産業競争力とは、市場における売上高やシェアなど、経済的価値を生み出すことを目的とした活動における他国と比べた水準とお考えください。

〈サンプル〉

3. 第5期科学技術基本計画に向けて（全員）

問3-1 第5期科学技術基本計画中に、とくに改善の必要があると思われる事項

これまで過去5年間にわたり、NISTEP 定点調査へのご回答にご協力頂きまして、ありがとうございました。
最後に、NISTEP 定点調査にご回答いただいた結果を踏まえて、第5期科学技術基本計画(2016～2020年度)に、とくに改善の必要があると思われる事項を1つ選択し、お答えください。「その他」を選択した場合は、具体的な内容を記述してください。

選択

「その他」を選択した場合は、具体的な内容を記述してください。

- ① 研究人材
若手研究者、研究者を目指す若手人材の育成、女性研究者、外国人研究者、研究者の業績評価等
- ② 研究環境
研究環境(基盤的経費、間接経費、研究時間、URA等)、研究施設・設備の整備等、科学技術予算等、知的基盤や研究情報基盤等
- ③ 産学官連携、地域
シーズとニーズのマッチング、産学官の橋渡し、大学や公的研究機関の知的財産の活用、地域が抱えている課題解決への貢献、研究開発人材育成の状況等
- ④ 基礎研究
基礎研究
- ⑤ イノベーション政策
社会と科学技術イノベーション政策、重要課題の達成に向けた推進体制構築、科学技術イノベーションに関する新たなシステムの構築の状況等
- ⑥ その他
- ⑦ 分からない

問3-2 第5期科学技術基本計画に向けて

問3-1でご回答いただいた項目を改善していく上で重要となる点や、第5期科学技術基本計画(2016～2020年度)に状況の把握が必要であると思われる点の内容を端的に示すキーワードを3つまであげてください。また、それを踏まえて、第5期科学技術基本計画に向けた、ご意見がありましたらお聞かせください。必須項目ではありませんが、記入をお願いします。

(キーワード1)	(キーワード2)	(キーワード3)
(自由記述)		

〈サンプル〉

文部科学省科学技術・学術政策研究所

科学技術の状況に係る総合的意識調査(イノベーション俯瞰グループ用)
調査へのご協力ありがとうございました。

本調査へのご協力誠にありがとうございました。アンケート受領の電子メールを、ご登録頂いた電子メールアドレスに送信しました。受領メールが届かない場合は、恐れ入りますが(省略)へお問い合わせください。